

女子ホッケー チャンピオンズトロフィー

大会名	チャンピオンズ トロフィー	日付	2014/11/30
場所	アルゼンチン・メンドーサ	天候	曇り
試合	リーグ第2戦	通算結果	日本 1敗1分け

Country	RESULT	Country																
日本 1	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>1Q</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>2Q</td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td>3Q</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>4Q</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> </table>	1Q	0	-	0	2Q	1	-	1	3Q	0	-	0	4Q	0	-	0	1 中国
1Q	0	-	0															
2Q	1	-	1															
3Q	0	-	0															
4Q	0	-	0															

Start	No.	Name	備考
	1	大家 涼子	
✓	2	坂井 志帆	
55	3	眞 鍋 敬子	
7	4	野村 香奈	
✓	5	中川 未由希	
✓	6	大田 昭子	
6	7	大塚 志穂	
✓	8	林 なぎさ	
✓	9	中島 史恵	
✓	10	加藤 彰子	
✓	11	柴田 あかね	
✓	12	阪口 真紀	
13	13	田中 泉樹	
14	14	一谷 奈歩	
✓	16	永井 友理	
✓	17	永井 葉月	
✓	18	浅野 祥代	
6	23	金藤 祥子	
監督		永井 祐司	
UMPIRE		ROSTRON Annelize(RSA)	

Start	No.	Name	備考
✓	1	LI Dongxiao (GK)	
✓	2	WANG Mengyu	
✓	5	XU Xiaoxu	
✓	7	CUI Qiuxia (C)	
✓	8	WU Mengrong	
✓	9	XI Xiayun	
✓	10	PENG Yang	
5	11	LIANG Meiyu	
✓	12	WANG Na	
10	15	YAN Yan	
✓	19	ZHANG Xiaoxue	
51	23	LIU Pan	
	25	GU Bingfeng	
7	26	JIANG Ailin	
7	27	YU Qian	
✓	28	LI Jiaqi	
	30	GUO Jiajia (GK)	
✓	32	BAO Qianqian	
監督		CHO Myung Jun	
UMPIRE		WILSON Sarah(SCO)	

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	25	中島史恵	PG	1-0
CHN	26	Li Jiaqi	FG	1-1

Country	Min	Name	Action	Score

"チャンピオンズトロフィー2014第2戦はアジア大会準決勝惜しくも0-1で敗れた中国との対戦である。日本は立ち上がり高い位置でのプレスから中国のミス誘いPCを取得する。坂井のドラッグシュートのリバウンドを加藤が押し込もうとするがあいてのブロックに阻まれ得点に至らない。対する中国はすぐにカウンターを仕掛け日本サークルまで攻め込むが日本がシュートを許さない。両チーム一進一退攻め合いでQ1が終了する。

Q2に加藤の積極的なドリブルで相手のインタフィアの反則を誘い2本目のPCを取る。坂井から大田に合わせようとするがシュートが中国選手の体にあたり再びPCとなる。それを坂井が右から入り込んだ中島に合わせタッチシュートを決め、待望の先制点を取る。しかし、その再会プレーで中国が攻め込みサークルトップからのセンタリングをタッチシュートされ一度はGK浅野が止めるがそのリバウンドを中国Li Jiaqiがリバースで押し込まれ同点とされ前半が終了する。

Q3に入っても中盤での攻め合いが続く中、5分日本が右攻めから相手のキックでPCを取得する。それを林がスィープヒットで中島に合わせようとするが中国の必死な守備により得点に至らない。お互いの激しいプレッシャーからミスが目立ちなかなか決定的な場面が作れないまま終盤に突入する。中国が積極的にフルプレスを仕掛け日本を苦しませるが抜け出したボールを生かすこの日5本目PCを取得する。しかし、サークルトップでのストップミスでせっかくのチャンスを無駄にしてしまい、逆に中国にカウンター攻撃を許し絶体絶命のピンチを招くがなんとかDF陣の粘りで守りきる。8分中盤で日本がターンオーバーされそのままサークル侵入されPCを許してしまう。しかしこのピンチもGK浅野の好セーブで守り切る。その後は互いに互角の展開となったがゴールを奪うことができず1-1のまま引き分けとなる。"

日本	5	PC数	3	中国
----	---	-----	---	----

記載責任者: ジョン・シアン
校閲: 安田善治郎